

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 2 月 25 日 (2021.2.25)

【公開番号】特開 2020-57700 (P2020-57700A)
 【公開日】令和 2 年 4 月 9 日 (2020.4.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-014
 【出願番号】特願 2018-187562 (P2018-187562)
 【国際特許分類】

H 0 5 K 1/02 (2006.01)

H 0 1 M 50/50 (2021.01)

【 F I 】

H 0 5 K 1/02 B

H 0 5 K 1/02 J

H 0 1 M 2/20 A

【手続補正書】
 【提出日】令和 3 年 1 月 13 日 (2021.1.13)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 3 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 3 3 】

第 2 バスバー 1 5

第 2 バスバー 1 5 は、全体として、上方から見て、前後方向に細長い長方形状をなしている。第 2 バスバー 1 5 の前後方向の長さ寸法は、前後方向に並べられた 6 つの蓄電素子 1 0 に設けられた、隣り合う 6 つの電極端子 1 3 の、前後方向についての差し渡し寸法よりも、やや小さく設定されている。これにより、第 2 バスバー 1 5 は、前後方向について隣り合う 6 つの電極端子 1 3 の上に載置可能になっている。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 8 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 8 6 】

上記の構成によれば、貫通孔 5 7 によって、右スリット 5 4 及び左スリット 5 5 を変形させやすくなるので、変形部 5 2 を拡開変形させる作業の効率を向上させることができる。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 8 9
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 8 9 】

(2) 本実施形態においては、帯側接続部 3 0 は 貫通孔 2 9 の孔縁部に形成される構成としたが、貫通孔 2 9 を設けない構成としてもよい。このような場合には、フレキシブルプリント基板 1 7 に設けられたランドにバスバーをリフロー半田付けする構成としてもよい。